

「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム

第2回シンポジウム

「農山漁村×共創で拓く未来 ～地域と企業、相互変容による 価値創造の実践へ～」

現在、農山漁村では、高齢者の引退等による農業者の大幅な急減に直面しています。食料安全保障を確保するためには、農業の生産性向上や持続可能性の両立に加え、農山漁村のコミュニティ維持も不可欠となります。

こうした状況を解決するためには、行政だけでなく、企業や金融機関、教育機関、NPOなどさまざまな立場の人たちが、地域と協力して取り組む「官民共創」が欠かせません。

単発的な関わりではなく、長く続く協力関係——「共創のしくみ」をつくることが大切です。

こうした背景をふまえ、農林水産省は令和7年2月、「『農山漁村』経済・生活環境創生プラットフォーム」を立ち上げました。これは、行政だけでなく、企業、金融機関、教育機関、NPOなど、さまざまな立場の人たちが地域とつながり、課題の解決や新たな価値づくりに取り組むための仕組みです。

今回のシンポジウムでは、このプラットフォームのねらいや考え方を広く紹介し、農山漁村の課題や可能性について、立場をこえた対話や学びの場をつくりまします。自治体、企業、金融機関、教育機関、NPOなど、地域と関わる／関わりたいと思う多様な人たちが集まり、それぞれの視点から、地域とのつながり方や官民共創のヒントを共有します。

2025 7/16 [水]

13:00～18:00 (開場 12:30)

参加費無料

お申し込みフォーム



オンライン配信あり
会場参加 150人
オンライン参加 上限なし
※定員になり次第締め切らせて頂きます。

会場

農林水産省7F 講堂
東京都千代田区霞が関 1-2-1



「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォーム 第2回シンポジウム プログラム

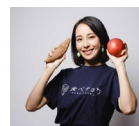
13:00-13:05
[5分]

開会挨拶

13:05-13:55
[50分]

農山漁村における地方創生2.0とは～他分野との
「新結合」によるイノベーションの実践～

秋元里奈 (株)ビビッドガーデン 代表取締役社長
浅井雄一郎 (株)浅井農園 代表取締役CEO
梅川忠典 リージョナルフィッシュ(株) 代表取締役社長
高橋博之 (株)雨風太陽 代表取締役社長



ビビッドガーデン
秋元里奈



浅井農園
浅井雄一郎



リージョナルフィッシュ
梅川忠典



雨風太陽
高橋博之

13:55-14:40
[45分]

なぜ今、農山漁村の課題解決に取り組む必要があるのか？
～インパクトの可視化による共感の獲得～

秋元里奈 (株)ビビッドガーデン 代表取締役社長
朝日健介 農林水産省 農村振興局 農村活性化推進室長
高橋博之 (株)雨風太陽 代表取締役社長
(モデレーター：安部敏樹 (株)Ridilover 代表取締役)



農林水産省
朝日健介



Ridilover
安部敏樹

休憩 15分

14:55-15:05
[10分]

企業が農山漁村の課題解決を進めていくためには ～テーマ別手引きの紹介～

15:05-15:45
[40分]

農山漁村の課題解決が、新たなビジネスチャンスや企業の価値向上につながる
～先進事例の紹介～

猪狩典子 東日本電信電話(株) 地域循環型ミライ研究所所長
石橋孝宜 (株)タイミー 執行役員社長室室長 スポットワーク研究所所長
上入佐慶太 日本航空(株) W-PIT 能登復興事業ユニット 統括 / JVP 事務局長
(モデレーター：大塚泰造 (株)雨風太陽 取締役 コーポレート部門長)



東日本電信電話
猪狩典子



タイミー
石橋孝宜



日本航空
上入佐慶太



雨風太陽
大塚泰造

休憩 15分

16:00-16:40
[40分]

関係省庁の施策紹介～農山漁村の課題解決への接続を考える～

16:40-16:50
[10分]

農山漁村の課題解決に関するインパクト・ソリューション選定企業の発表

16:50-17:20
[30分]

選定企業による取組紹介

17:20-17:25
[5分]

閉会挨拶

会場参加者のみ以下交流会に参加いただけます

17:25-18:00
[35分]

交流会